

今月の表紙

実りの秋 収穫の秋



葉山小学校の5年生が、三ヶ岡山のすそに広がる水田地帯の一角で、5月2日に田おこし、6月9日に苗を植え、10月3日に稲刈りを行ないました。

この「米作り体験」を通して、児童ひとりひとりが自然とのかかわり方を学べるように、という思いで4年前から行なっています。

近代美術館 葉山 からのお知らせ

西 雅秋展 空と大地と記憶の造形

会期 11月19日(土)～12月18日(日) 休館日 月曜日、24日(木)

開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

観覧料 一般800円、20歳未満・学生650円、65歳以上400円、高校生以下、障害者の人は無料です。

1946年広島市に生まれた西 雅秋は、自然と対峙して創作活動を行っているスケールの大きな立体造形作家です。人間と物、人間と自然のかかわりを制作の軸として国際的に広く活躍しています。

葉山館の開館に合わせ2003年に制作された野外彫刻《大地の雌型より》は、葉山の海で活躍した4隻の木造船を型取り、長い年月を積み重ねるように海を臨む散策路に静かに横たわっています。今展では、葉山最後の木造船がまた1隻加わります。海に生きる人々の生に共感を寄せ、その生活を記憶するためにつくられました。

西 雅秋の手で、作品のなかに、土地の記憶が生き続けていきます。

■座談会のお知らせ

日時 11月27日(日)14時～16時(開場13時30分) 会場 葉山館 講堂

パネリスト 西 雅秋(美術家)、酒井忠康(世田谷美術館長・当館顧問)、山梨俊夫(当館館長)

当日先着順(定員70人)、講聴無料

問合せ 近代美術館 葉山 一色2208-1 ☎875-2800

11月6日(日)までは
シュヴァンクマイエル展



図版/西 雅秋《彫刻風土》2005年

	世帯	男	女	計
木古庭	652	838	877	1,715
上山口	867	1,049	1,116	2,165
下山口	1,072	1,322	1,375	2,697
一色	3,504	4,157	4,615	8,772
堀内	3,453	4,080	4,518	8,598
長柄	3,418	4,108	4,514	8,622
合計	12,966	15,554	17,015	32,569

人口と世帯 (平成17年10月1日現在)
前月比 世帯13世帯増 人口37人減(住民基本台帳から)

9月の気温

最高気温 31.0度(9月24日)
最低気温 16.0度(9月25日)
平均気温 23.6度
平均湿度 75.2%
月雨量 122.0mm
(消防気象月報から)

瞬間最大風速
西南西 22.0m/s(9月25日)
(港湾管理事務所)

広報はやま 11月号

平成17年(2005年)11月1日発行

編集発行：葉山町総務部企画課
〒240-0192
神奈川県三浦郡葉山町堀内2135
☎046-876-1111(代)

ホームページ

<http://www.town.hayama.kanagawa.jp/>

トーク・イン・ハヤマ

町からのお知らせや話題などをお届けする
行政情報番組 湘南ビーチFM(78.9MHz)
毎週月・水・金曜日 10時15分～10時30分(15分間)

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています